

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日		化学療法委員会承認年月	平成	年	月
登録診療科	泌尿器科	申請医師					
レジメン名	BEP(精巣腫瘍)(ホスアプレビタント)						
疾患名	精巣腫瘍						
適応分類							
1コース日数	21	日間	総コース数		コース	催吐性リスク	day1-5:高度、それ以外は最少度
抗がん剤投与量・投与日 エトボシド100mg/m ² day1-5、プレオ30mg/body day2.9.16、シスプラチン20mg/m ² day1-5							
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)							

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		
1	主ルート	ソルデム3号500mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●	●	●																		
	点滴静注		/																								
		ルートキープ用																									
2	主ルート	ソルアセトF500mL	2 本 / body	4 時間	●	●	●	●	●																		
	点滴静注		/																								
3	側管	生食250mL	1 本 / body		●																						
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body	30 分	●																						
4	側管	ハロ/トロ注ハック0.75mg	1 本 / body		●																						
	点滴静注	デキサート注6.6mg デキサート注1.65mg	1 本 / body 2 本 / body	30 分	●																						
5	側管	生食50mL	1 本 / body		●					●																	
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●					●																	
6	側管	生食50mL	1 本 / body							●	●																
	点滴静注	デキサート注6.6mg	2 本 / body	30 分						●	●																
7	側管	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																		
	点滴静注	エトボシド注 100mgあたり、250mLの生食または5%ブドウ糖液に混和する	100 mg / ml	2 時間	●	●	●	●	●																		
8	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分										●													
	点滴静注		/																								
9	側管	生食500mL	1 本 / body		●									●													
	点滴静注	プレオ注 総投与量を360mg以下にする(肺障害のリスク) day9.16は主ルート	30 mg / body	2 時間	●									●													
10	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																		
	点滴静注	シスプラチン注 シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する	20 mg / ml	2 時間	●	●	●	●	●																		
11	側管	フロセミド注20mg	1 本 / body		●	●	●	●	●																		
	静脈注射		/																								
12	主ルート	ソルアセトF500mL	2 本 / body	4 時間	●	●	●	●	●																		
	点滴静注		/																								
13	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分										●													
	点滴静注		/																								
14	主ルート	生食50mL	1 本 / body							●	●	●															
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分						●	●	●															

【投与上の注意】

- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- エトボシド:DEHPフリー点滴セット使用。
- シスプラチン:希釈は生食のみ。
- シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。
- シスプラチン:適宜利尿剤を投与